



桐花

大槌町立吉里吉里学園小学部通信

No.15 令和2年12月9日

文責 沖館

令和3年度児童会執行部決まる

12月2日（水）に令和3年度児童会役員所信表明演説会及び認証式が行われました。

新年度児童会執行部になる7名は、「仲よく支え合える学校にしたい」「目標に向かって頑張る学校にしたい」「明るく笑顔あふれる学校にしたい」「明るく思いやりのある学校にしたい」などそれぞれが堂々と自分の考えを述べました。

また、1年生から6年生までの児童の演説を聞く態度もとても立派で、演説に感想や自分の意見、考えなどをしっかりもち、発表し伝えていました。全校児童の、みんなの力でより良い学校にしたいという思いがよく伝わった演説会となりました。

これまで頑張ってくれた執行部を手本に、また新たな執行部をつくり、児童会活動を進めていってほしいと思います。応援をよろしくお願いいたします。

令和3年度

児童会執行部

会長	芳賀 克
副会長	前川 侑里
	芳賀 みく
議長	佐野 未侑
	中村 海輝人
書記	塚本 音夢
	黒澤 結衣



【やる気いっぱいの新執行部】

吉里吉里小をますます
この学校にやるために
よろしくお願ひします！



【1年間頑張ってくれた旧執行部】

これまで一生懸命に活動
してくれてありがとう
いままで！

入賞おめでとうございます！

岩手県読書感想文コンクール	岩手県教育長賞 1年 倉本 来稀さん
釜石・大槌地区読書感想文コンクール 優良賞	5年 倉本 麗さん

読書感想文紹介 岩手県読書感想文コンクール ～岩手県教育長賞受賞～

釜石・大槌地区読書感想文コンクールで最優秀賞を受賞した1年倉本来稀さんの感想文が、県の審査で「岩手県教育長賞」を受賞しました。おめでとうございます！

おれ、りょうしになる
一年 くらもと らいき

「あ、おとうさんがみているすもうのテレビでみたことがある。」
せんすをもっているおとこの子のえをみて、ぼくの目はくぎづけになった。
このおはなしは、「ぼく」がよびだしさんのしゅぎようをがんばっているおはなし。よびだしさんは、どひようでおすもうさんのなまえをよんだり、たいこをたたいたり、たくさんのしごとをおぼえなければいけない。どひようをつくるのもよびだしさん。どひようのひようめんをたたきというどうぐでたたいてかためていく。でも、「ぼく」は、なかなかうまくできない。でこぼこになっちゃうんだ。よびだしのこえも、せんばいのように、とおるこえでいえない。くやしいよね。

じつはぼくも、四さいのころからしゅぎようをしている。りょうしになるためのしゅぎよう。ぼくはおとうさんみたいになりようになりたい。おとうさんのワカメとりはかっこいい。でもぼくは、おとうさんのようにうまくできない。くやしい。だから、くやしいきもちがわかるんだ。それに、おとうさんといっしょのふねにのると、しおが目にはいつてはれたり、ふねによってはいたりするんだよ。しゅぎようはたいへんだよね。でも、うみのりようしはなくとかっこわるいからなかなかいよ。それに、しゅぎようをつづければ「ぼく」みたいなうまくできるようになるかもしれないとおもったよ。だから、これからもふねにのりつづけたい。しごとをおぼえて、おとうさんをたすけたい。ぜったいりようしになりたい。だから、「ぼく」もにげずにしゅぎようをつづけているんだね。あきらめたらにっぽんいちのよびだしさんにはなれないもんね。

ぼくだって、「ぼく」にまけないくらい、なかなにがんばってきた。そんなふうががんばりつづけることがたいせつなんだね。よし、しようぶだ！ぼくも、ぜったいあきらめない。おれ、にっぽんいちのりょうしになる。

租税教室開催

12月1日（火）、6年生対象に租税教室が開催されました。税金の種類や使い道、納税の大切さなどについてくわしく学ぶことができました。学校に通うだけでたくさんの税金が使われていることに、子ども達はとても驚いた様子でした。



歳末助け合い募金へのご協力、ありがとうございました！

児童会の呼びかけで、歳末助け合いのための募金活動に全校で取り組みました。

皆様のご協力のおかげで、全校で「19,858円」もの募金が集まり、大槌町の社会福祉協議会の方に校長室でお渡ししました。

子ども達の善意がたくさんの方々役に立つことと思います。

おうちの方々の、力強く温かいご協力に、深くお礼申し上げます。

